



体 育 祭



第 125 号

編 集 発 行

愛知県立大府東高等学校 P T A

令和 6 年12月17日 発行

皆様には、日頃より P T A 活動に多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。二〇二四年も早いもので残すところあとわずかとなりました。今年は、コロナ禍での制限がなくなり、学校行事を今まで通り行うことができました。生徒さんのたくさんの笑顔を見ることができ、私自身もうれしく、元氣をもらいました。学校行事の大切さを感じることができました。

八月には、全国高等学校 P T A 連合会大会、茨城大会に参加しました。大家族でおなじみ、石田千恵子氏と第七十二代横綱、稀勢の里こと二所ノ関寛氏の講演を拝聴させていただきました。子育てと子どもの年齢による親の関わり方を教えていただきました。小さい時は、手を出して、口を出さずけれど、大きくなるにつれて、子供自身の考え方を尊重し見守る子育てをしなければならぬことを学びました。「いつでも親は、あなたの味方だ」という安心感を与え続けることが大切だということ、「子育ては一人ですものではなく周りをまきこみながら、助けてもらいながら、そして楽しんでやること」が大切だということ」を学びました。

二所ノ関さんからは「何でも自分で決めるのではなく、いろいろな方から意見を聞き、いいところだけを自分の物にして、古い物と新しい物の共存」、「それから自分の答えを出すことが大事だということ」、「弟子と子どもの違いはあるけれど、子供のために何ができるのかを考えていくことが大切だということ」を学びました。

学ぶことがたくさんあり、まだまだ、子育ては終わりではなくべったり子どもに寄り添うことはなくとも、心と愛情だけは寄り添ってあげたいと思います。



P T A 会長
黒田 薫

親と子の心の絆



校長
三輪義之

「本気」を実行に移す努力

P T A 会員の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

二学期は文化祭と体育祭をほぼコロナ流行前の形で実施することができました。文化祭では、生徒たちは夏休みから準備を始め、様々な工夫と努力が見られ、見ごたえのある企画になっていたと思います。保護者の方も多数来校されたので、P T A 役員・委員の方には文化祭での出し物や体育祭でのジュース販売にご協力をいただきました。ありがとうございます。

オーストラリアの姉妹校・エルウッドカレッジへの本校生徒の派遣が、コロナ収束後久しぶりに再開できました。エルウッドカレッジの校長先生と直接話ができて、三十九年間続いている姉妹校関係をより発展させていきたいと思います。意気投合しました。国際交流の更なる発展を目指し、来年度からはオーストラリアに加えて、アメリカ(ユタ州)の現地校との交流(派遣)も始める予定です。修学旅行は十月の末に今年度も予定通り実施することができました。普段の学校生活では感じるできない多くのことを感じ、学び、大変有意義な修学旅行となりました。

学校生活では、一人ひとりが活躍できる様々な場面が用意されています。どんな場面でも、「理想や目標、やりたいことや進みたい道」を心にしっかりと持つことができれば、自分の気持ちにうそをつかずやり遂げる、「本気」を実行に移す努力ができると思います。最後になりましたが、保護者の皆様にはお健やかに良い年を迎えられますよう、心から祈念いたします。

PTA 活動報告

本年度よりエルウッド校への長期派遣・短期派遣が復活しました。長期派遣は六月二十九日～八月十日の日程で生徒二名、短期派遣は八月二日～十日の日程で、教員四名、生徒十四名がオーストラリアのエルウッドカレッジを訪問し、充実した日々を過ごしました。PTAからもご支援をいただきました。また、九月よりエルウッド校からの長期訪問生二名が来校しました。文化祭期間中には、国際交流委員会の方にご協力いただき浴衣の着付けを行いました。

体育祭では、文化委員によるジュース販売が行われ、大盛況のうちに終えることができました。文化祭では総務委員による「駄菓子すくい」が約一時間半で完売するなど好評でした。生徒指導委員による「ボードゲームカフェ」では、多くの生徒がジュースを飲みながらボードゲームを楽しみました。昨年に引き続き、七月と十一月に環境委員による花壇の花の苗の植え付けが行われました。季節に合った色とりどりの花を植え付けていただきました。九月・十月・十一月には生徒指導委員による交通安全指導が行われ、委員の皆様から登校する生徒に声をかけていただきました。

八月二十二日(木)と二十三日(金)の二日間の日程で、高P連全国大会茨城大会が開催され、本校からPTA会長をはじめ四名の役員と教員一名が参加しました。開会式後の分科会では「新・生き

る力と家族の絆」～子供の心に風邪を引かせない～の講演に参加しました。九人の子供の母親である講演者から親と子どもとの関係はどのようにあるべきかという内容に関して講演がありました。講演の後、子をもつ保護者とのパネルディスカッションや質疑応答があり、多くの保護者が悩むであろう子供と親との関係について、多くの学びを得ることができました。大会二日目は、第七十二代横綱である稀勢の里、現在は親方として活躍される二所ノ関寛氏による「人材育成の不易流行」というテーマでの講演でした。現役時代の話から、現在親方として若い弟子とどのようにコミュニケーションをとっているかなど具体的な話を交えてされており、教育者としての在り方に関して多くの学びがありました。

九月十三日(金)には、第二回PTA役員会が行われ、多くの役員の皆様にご参加いただきました。昨年度より、文化祭と体育祭では保護者の皆様に見学をしていただいておりますが、本年度は文化祭・体育祭ともに一〇〇名以上の来場がありました。ありがとうございました。今後、学校行事に関する様々な活動ができるか、保護者と学校と一緒に考えていきたいと考えております。



必ずまた会える

二年六組 人見 梨湖

飛行機に乗った瞬間、とにかくワクワクが止まらなかつた。人生で初めての海外、しばらく家族に会えない、たった二人で異国へ向かう。不安になる要素はいくらでもあったのに、私の胸をいっぱいにしたのはとにかく興奮と期待だった。いざ降りたって始まったオーストラリアでの六週間。それは本当に大袈裟なんかじゃなく、あつという間だった。たった六週間に思い出が詰まりすぎて、まるで昔からそこにいてただみんなといつものように遊んでいるよう。空白だった日なんて一日たりともない。どんな日もどんな瞬間も私にとっては輝いていた。とにかく色々な場所に連れて行ってもらったホリデーの二週間、毎日バスと電車で学校に通った四週間。どんなに難しいクラスでも、友達といればそれだけで楽しかった。みんなが何を話しているのか、授業で何を言っているのか理解するのは確かに大変だった。だけど相手が伝えたこと、思っていることをリアルタイムで受け取れた時の喜びは大きい。毎日決してただ楽しくて楽しかった訳では無いけれど、少しずつ成長する自分自身にも喜びが溢れていた。そしてホストシスターとは、朝昼晩三食一緒に食べて、同じ部屋で寝て起きて、授業を受けて、遊びに出かけて、友達以上の本当に姉妹になっ

国際交流報告

た。海外に頼れる人がいるって、訪ねる場所があるってどんなに嬉しいことだろう。一生のうちでこの夏が一番輝いて忘れられないものになる、そう確信する。

短期派遣

二年五組 窪田 紗耶

私はオーストラリアへ短期派遣に行ってきた皆さんのことを学べたと感じています。私はオーストラリアに行くまで飛行機すら乗ったことがなかったので、海外留学を通して空港・飛行機内でのマナーなどを学べて、とても良い経験になりました。

私がオーストラリアで一番驚いたことは、安全運転への意識の違いです。例えば日本のバスではゆっくり停車しお客さんが席に座るまでを見届けてから発車するのが一般的ですが、オーストラリアのバスではとても早いスピードで停車しバスに乗り込んだ瞬間に急発進していました。他にも、ウーバーで乗った車はものすごいスピードで走り、曲がる時は速度を緩めず走行するので、少し怖いなど思う時がありました。

また、エルウッドカレッジでは七〇分五時間授業で、ランチタイムとは別にスナックタイムという放課があることに、海外ならではの文化を感じました。また、エルウッドカレッジの授業は、生徒の教室というものがなく、授業ごとに生

エルウッド短期留学生からのメッセージ

I had an amazing time in Japan and at Obu Higashi. Being given the opportunity to live a Japanese highschool life is something I will never forget. This once in a lifetime opportunity has taught me how Japanese classes are run, how students get to school and getting the chance to experience the school festival, club activities and cleaning classrooms at the end of the day. I would like to thank my class, 2-2, for making me feel welcome and a part of the class. I would also like to thank the people who made this experience possible as well as all staff members at Obu Higashi who made us feel welcome. I would love to come back to Japan and see everyone again soon!

徒が移動するシステムになっており、学年の違う生徒と一緒に授業を受けることが多いため、ほとんどの生徒の仲が良いところが印象的でした。日本にもこのような学校が増えて、学年関係なく友好関係が築けるようになったらいいだろうなと思いました。

今回のオーストラリア短期派遣を通して、自分の英語力のなさに気づかされ、仲良くしてくれたオーストラリアの友達ともっと流暢に、たくさんの方と話を話せるようになりたいと思い、英語を勉強するモチベーションが一気に上がったのを感じました。とても楽しくて良い思い出になりました。



AFS Hallieさんからのメッセージ

In the last two months that I have attended Obu Higashi I've seen and learned many new things. Everyone here is really kind and have been nice to me ever since I came here. Compared to other countries, people in Japan are such hard workers and it amazes me. I hope to get along with everyone and learn a lot more Japanese. But most of all I hope to enjoy the school year with everyone.



令和6年度 後期生徒会役員紹介

書記	川本 友太
書記	川口 雷央
副会長	片桐 伶
会長	坂野 槇
副会長	大村 晴希
会計	吉村 優芽輝

修学旅行

人生最後の修学旅行

二年二組 松浦 琉馬



沖縄での修学旅行は、歴史や自然、文化について深く学ぶことができ、心に残る三日間でした。

一日目は、戦争の悲惨さを知るため「ひめゆり資料館」、「糸数壕」、そして「平和祈念公園」を訪れました。ひめゆり資料館では、戦争に巻き込まれた女子学生たちが過酷な環境で看護に従事し、犠牲となったことを学び、胸が痛みました。彼女たちが過ごした地下壕の写真や手紙に触れ、戦争の恐ろしさと彼女たちが耐えた苦しみが深く感じられました。

その後訪れた平和祈念公園では、平和の

礎に刻まれた多くの名前を目にし、「戦争を二度と繰り返してはならない」という思いを強く抱きました。

二日目は、沖縄の豊かな自然を満喫しました。午前中に訪れた美ら海水族館では、ジンベエザメやマンタが泳ぐ姿に圧倒され、沖縄の海の多様な生態系に驚かされました。その後のシーカヤック体験では、大雨に見舞われましたが、仲間と力を合わせて波しぶきを浴びながら漕ぐことで、普段では味わえない連帯感を味わいました。マングローブの間を進むと、見慣れない植物や小さな生き物と出会い、沖縄の自然の豊かさに感動しました。

最終日には、沖縄の文化に触れるため、首里城と国際通りを訪れました。首里城では釘を使わない建築技法に興味深さを感じました。最後に訪れた国際通りでは、沖縄の料理や工芸品に触れることができ、短い時間ながらも沖縄の文化を五感で楽しむことができました。

三日間の修学旅行を通じ、沖縄の戦争の歴史や自然の豊かさ、独自の文化の魅力に深く触れることができました。それぞれの体験を通じて、平和の大切さ、自然環境の保護への意識が高まり、仲間同士の絆が深まりました。この貴重な経験

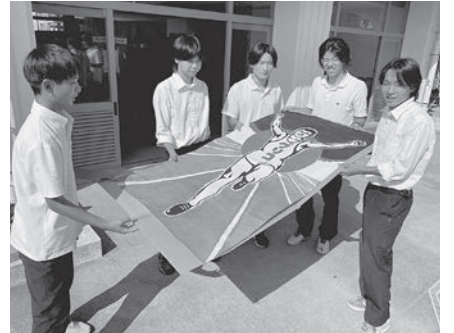
た。

を忘れず、日常生活でも平和や環境について考え、行動していきたいと思えます。





文化祭



私の文化祭の思い出

一年二組 棚橋 愛

今回の文化祭は自身の成長を感じられた文化祭でした。

中学の頃は決められたテーマに沿って、指示を出してくれる人の言葉に従って動いているだけでしたが、今回は私が準備から指示をする側になりました。最初は何をすれば良いのかわからず、不安と少しの期待が混在していましたが、杞憂で終わりました。私が何かしなくとも、クラスメイトは一生懸命に良い文化祭にしようと励んでおり、中には遅くまで残って準備をしている人もいました。そんな姿を見て、みんなで準備しながら、支え合う喜びを感じました。

文化祭当日は思い描いていた文化祭より素晴らしいものでした。想像以上に良いクラス発表となり、とても嬉しく思いました。生徒だけでなく、先生方も生徒と同じくらいの熱量で各々の発表を楽しんでいる姿を見たり、部活動の先輩方、あまり関わりのなかった人との仲も深めることができました。普段の学校生活では経験できない思い出となりました。

今回の文化祭を通して、私は自分で行動する楽しさ、協力し合えることの素晴らしさを学ぶことができました。



体育祭



今後の糧になった日

三年五組 美濃輪 健心

開会式の選手宣誓では、伝えたい言葉を考えて練習し、当日は青空の下で無事に行うことができ貴重な経験になりました。部活動対抗リレーでは、東海大会を本気で目指した陸上競技部の大切な仲間と、もう一度走り抜くことができ、この上なく幸せな時間を過ごせました。優勝は飾れませんが、練習の時は苦戦しましたが、本番では記録を伸ばすことができました。

最後になることが増えていく中で、クラス全員で参加し盛り上げられたことが嬉しかったです。体育祭全体を通して僕が最も心に残ったのは、応援の声です。大きな声で応援することは本当に楽しく、同級生、後輩、先生方と笑顔でたくさん関わることができとても幸せだと感じました。

春からはそれぞれの道へと歩き出しますが、応援したいと思ってもらえる人、相手のことを応援できる人になりたいです。

高校生活最後の体育祭、最高の思い出になりました。準備から片付けまで、体育祭に携わって下さった全ての人に感謝しています。ありがとうございました。

令和6年度 部活動試合結果 (6月~10月)

陸上競技 (男子)	<愛知県新人体育大会陸上競技大会知多支部予選会> 総合5位(トラック6位・フィールド5位) 400m 高村(5位)、800m 藤井(陽)(4位)、5000m 上馬場(6位)、400mH 村松(6位) 3000mSC 上馬場(2位)、山本(4位)、4×100mR 藤田・山口・高井・門脇(6位) 4×400mR 山口・藤田・高村・門脇(2位)、走高跳 中川(3位)、走幅跳 藤田(5位) 砲丸投 橋本(1位)、円盤投 橋本(2位)、城戸(6位)	以上県大会出場
(女子)	<愛知県新人体育大会陸上競技大会知多支部予選会> フィールド3位 4×100mR 古田・河野・藤井(綾)・上田(4位)、走高跳 古田(2位) 走幅跳 上田(5位)、三段跳 古田(1位)、二宮(3位)	以上県大会出場
バスケットボール (男子)	<U18 ALL AICHI CHAMPIONSHIP 2024 知多支部1次トーナメント> 2回戦敗退	
(女子)	<U18 ALL AICHI CHAMPIONSHIP 2024 知多支部1次トーナメント> 1回戦敗退	
バレーボール (男子)	<全日本バレーボール高等学校選手権大会知多支部予選会> 1回戦敗退	
(女子)	<全日本バレーボール高等学校選手権大会知多支部予選会> 1回戦敗退	
ソフトテニス (男子)	<国民体育大会知多支部> 有働・中川 第3位 <全尾張高等学校ソフトテニス大会> 有働・中川 第3位 <愛知県高等学校新人体育大会> 有働・中川 第3位 <愛知県高等学校新人体育大会> 団体戦 第3位 <全知多高等学校ソフトテニス選手権大会> 有働・中川 第3位	県大会出場 県大会出場
(女子)	<国民スポーツ大会ソフトテニス競技知多支部予選会> 個人 ベスト16 橋本・海川 <全尾張高等学校ソフトテニス選手権大会> 団体 予選敗退 <全知多高等学校ソフトテニス選手権大会> 団体 1回戦敗退 <愛知県新人体育大会知多支部予選会> 団体 予選敗退 個人 ベスト16 橋本・海川 ベスト32 花井・人見	
卓球 (男子)	<国民体育大会卓球競技知多地区予選会> シングルス 4回戦敗退 伴、3回戦敗退 進藤、石澤 2回戦敗退 矢野、志賀、堀、佐藤、1回戦敗退 小笠原 <知多地区選手権> 団体 ベスト8 シングルス ベスト32 伴 3回戦敗退 小笠原、石澤、2回戦敗退 進藤、矢野、1回戦敗退 志賀、佐藤 ダブルス 3回戦敗退 伴・小笠原、1回戦敗退 進藤・石澤、矢野・志賀 <愛知県高等学校新人体育大会卓球競技知多地区予選会> 団体 2回戦敗退	
(女子)	<国民体育大会卓球競技知多地区予選会> シングルス 第9位 加藤 3回戦敗退 仲川 <知多地区選手権> シングルス 第5位 加藤、1回戦敗退 仲川 ダブルス ベスト4 加藤・仲川	県大会出場
弓道 (男子)	<知多支部高等学校弓道選手権大会> 個人 優勝 松浦 団体 第3位 松浦・井口・渡邊	
バドミントン (男子)	<新人戦バドミントン知多名南支部予選> 団体 3回戦敗退 ダブルス 田中・松井 ベスト16 シングルス 田中、本城、山口 ベスト32	県大会出場
(女子)	<新人戦バドミントン知多名南支部予選> 団体 2回戦敗退 ダブルス 松山・横尾 ベスト32 シングルス 松山 ベスト32	
サッカー	<全国高校サッカー選手権大会愛知県大会知多支部予選> 優勝 <全国高校サッカー選手権大会愛知県大会> ベスト32 <高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2024 愛知県4部リーグ> 優勝 3部リーグ昇格	県大会出場
硬式野球	<全国高等学校野球選手権記念愛知大会> 2回戦敗退 <秋季高校野球知多地区予選> 予選リーグ敗退 <全尾張高等学校野球選手権大会知多地区予選> 1回戦敗退	